

工学部 機械工学科 コース決定前
卒業単位数一覧

区分	科目区分	構成授業科目	修得すべき単位数	
I	現代文明論	現代文明論	4 単位	
II	現代教養科目	文理共通科目	6 単位	
		体育科目	2 単位	
III	英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション科目	8 単位	
IV	主専攻科目	必修科目	62 単位(注)	
		選択科目		学部共通科目
				学科開講科目
V	自己形成科目	主専攻発展科目	42 単位	
		全学共通科目		
		他学部・他学科科目		
		副専攻・特定プログラム科目		
		区分 II・IV の余剰科目		
卒業単位数			124 単位	
VI	卒業単位に含まれない科目		0 単位	

(注) コース決定後は、各コースの卒業単位数一覧となる。

カリキュラム・ポリシー

全学共通	「大学として育成する人材像」	自ら考え、集い、挑み、成し遂げる力を持った人材		
	「授業で育成する力・スキル」	1	自ら考える力	(学習力) (思考力) (探求力)
		2	集い力	(コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)
		3	挑み力	(問題発見力) (構想力) (プランニング力)
		4	成し遂げ力	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)

学部・センター	「学部・センターの育成する人材像」	技術者としてのモラルを有し、『社会とのつながり』を意識して活躍できる人材		
	「授業で育成する力・スキル」	1	技術者のモラルと使命	技術者のモラルと使命を理解して工学の発展に寄与し、社会に貢献する力
		2	工学を理解するための基礎力	技術者として必要な自然科学的基礎知識を修得し、自らの考えを適切に表現する力
		3	時代の変化に対応する専門力	専門分野の技術動向に精通し、時代に即した工学的な対応策を見いだすことができる力

学 科	「学科の育成する人材像」	機械・ものづくりのための基礎知識とその応用力・実行力を身につけ、将来のものづくりに貢献できる人材		
	「授業で育成する力・スキル」	1	ものづくりに必要な基礎的能力	ものづくりに必要な基礎知識、重要検討項目、手順を理解できる能力
		2	ものづくりに必要な実行力	ものづくりに関連した実験・計測の基礎知識と結果の解析・分析能力
		3	ものづくりに必要な情報収集・発信力	継続的・自立的に情報を収集し、それをもとに自らの考えをまとめ発信する能力

2016年度 工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ カリキュラム表

区分・科目区分	構成授業科目	グレード No.	授業科目名	必修別	単位数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備考
						春学期	サセマシヨ	秋学期	ウセインシタヨ		
						期	ン	期	ン		
Ⅰ 現代文明論	現代文明論	I 100	現代文明論 1	○	2	1		1			
		I 100	現代文明論 2	○	2	1		1			
Ⅱ 現代教養科目	文理共通科目	II 100	生命と環境	×	2	1		1			
		II 100	文化と自然	×	2	1		1			
		II 100	構造と変化	×	2	1		1			
		II 100	アイデンティティと共生	×	2	1		1			
		II 100	知識とコミュニケーション	×	2	1		1			
		II 100	テクノロジーと社会	×	2	1		1			
	体育科目	II 100	健康・フィットネス理論実習	○	1	1		1			
		II 100	生涯スポーツ理論実習	○	1	1		1			
Ⅲ 英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション科目	III 200	英語リスニング&スピーキング1	○	2	2		2			
		III 200	英語リーディング&ライティング1	○	2	2		2			
		III 200	英語リスニング&スピーキング2	○	2	2		2			
		III 200	英語リーディング&ライティング2	○	2	2		2			

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				授業科目名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	
(学習力) (思考力) (探求力)	(コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)	(問題発見力) (構想力) (プランニング力)	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)	
○		○		現代文明論 1
○	○			現代文明論 2
○				生命と環境
○				文化と自然
○				構造と変化
○				アイデンティティと共生
○				知識とコミュニケーション
○				テクノロジーと社会
○	○			健康・フィットネス理論実習
○		○		生涯スポーツ理論実習
○		○	○	英語リスニング&スピーキング 1
○		○	○	英語リーディング&ライティング 1
○		○	○	英語リスニング&スピーキング 2
○		○	○	英語リーディング&ライティング 2

2016年度 工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 留学生カリキュラム表

区分・科目区分	構成授業科目	グレード No.	授業科目名	必修別	単位数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備考
						春学期	サセマシヨ	秋学期	ウセインシタヨ		
						期	ン	期	ン		
Ⅱ 現代教養科目	文理共通科目	II 100	日本語 1	×	2	2		2			
		II 100	日本語 2	×	2	2		2			
		II 200	日本語 3	×	2			1			
		II 100	日本の文化・社会	×	2	1					
		II 100	世界と日本	×	2			1			
	備考		前表「工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ カリキュラム表」区分Ⅱ 現代教養科目：文理共通科目 6科目に上記5科目を加え、11教科のうち6単位を修得すること。								

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				授業科目名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	
(学習力) (思考力) (探求力)	(コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)	(問題発見力) (構想力) (プランニング力)	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)	
	○		○	日本語 1
○		○		日本語 2
○			○	日本語 3
○		○		日本の文化・社会
○	○			世界と日本

2016年度 工学部 機械工学科 共通専門科目 カリキュラム表

No.1

科 学 目 区 分	グ レ ー ド No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 受 講	副 専 攻 科 目 指 定	特 定 プ ロ グ ラ ム
					春 学 期	サ セ ツ マ シ ヨ ン	秋 学 期	ウ セ イ ツ シ ン タ ヨ ン					
IV 主 専 攻 科 目	数 学 科 目	IV100 基礎数学A	×	1	1		1						
		IV100 基礎数学B	×	1	1		1						
		IV100 工科の線形代数1	×	2	1		1						
		IV100 工科の線形代数2	×	2	1		1						
		IV100 工科の微積分1	×	2	1		1						
		IV100 工科の微積分2 B	×	2	1		1						
		IV100 工科の微分方程式1	×	2	1		1						
		IV100 工科の微分方程式2	×	2	1		1						
		IV200 応用数学1	×	2	1								
		IV200 応用数学2	×	2			1						
	物 理 科 目	IV100 基礎物理A	×	1	1		1						
		IV100 基礎物理B	×	1	1		1						
		IV100 物理学A	×	4	2		2						
		IV100 物理学B	×	4	2		2						
		IV100 物理学演習	×	2	1		1						
		IV100 電磁気学基礎	×	2			1						
		IV100 物理実験	×	2	同2		同2						
	電 気 工 学 目	IV200 電気工学	×	2			1						
		IV200 電子工学	×	2	1								
		情 報 処 理 科 目	IV100 基礎情報処理	×	2	1							
IV200 プログラミングF	×		2	1									
IV200 プログラミングC	×		2			1							
ゼ ミ ナ ー ル 科 目	IV100 入門ゼミナール1	○	2	同2					×				
	IV100 入門ゼミナール2	○	2	1		1			×				
	IV200 機械工学ゼミナール	×	2	1					×				
機 械 工 学 主 要 科 目	IV100 機械工学概論	×	2	1									
	IV100 材料力学1	×	2	1		1							
	IV200 材料力学2	×	2	1									
	IV100 機械基礎力学1	×	2	1		1							
	IV200 機械基礎力学2	×	2	1									
	IV200 機械力学	×	2			1							
	IV200 流れ学1	×	2	1		1							
	IV100 熱工学1	×	2	1		1							
	IV200 熱工学2	×	2			1							

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

自ら考える力 (学 習 力) (思 考 力) (探 求 力)	集い力 (コ ミュ ニ ケ ー シ ヨ ン 力) (関 係 構 築 力) (ア イ デ ン テ イ チ 獲 得)	挑み力 (問 題 発 見 力) (構 想 力) (プ ラ ン ニ ン グ 力)	成し遂げ力 (工 程 管 理 力) (実 行 と 継 続 力) (分 析 と 修 正 力)	工学部			機械工学科			授 業 科 目 名
				技術者のモラルと使命	工学を理解するための基礎力	時代の変化に対応する専門力	ものづくりに必要な基礎的能力	ものづくりに必要な実行力	ものづくりに必要な情報収集・発信力	
○										基礎数学A
○										基礎数学B
○					○					工科の線形代数1
○					○					工科の線形代数2
○					○					工科の微積分1
○					○					工科の微積分2 B
○					○					工科の微分方程式1
○					○					工科の微分方程式2
○					○			○		応用数学1
○					○			○		応用数学2
○										基礎物理A
○										基礎物理B
○										物理学A
○						○				物理学B
○						○				物理学演習
○										電磁気学基礎
○			○							物理実験
○							○	○		電気工学
○							○	○		電子工学
○							○			基礎情報処理
○								○		プログラミングF
○								○		プログラミングC
○	○	○	○	○		○			○	入門ゼミナール1
○	○	○	○	○	○				○	入門ゼミナール2
○	○	○	○	○	○				○	機械工学ゼミナール
○						○			○	機械工学概論
○							○	○		材料力学1
○							○	○		材料力学2
○							○	○		機械基礎力学1
○							○	○		機械基礎力学2
○							○	○		機械力学
○							○	○		流れ学1
○							○	○		熱工学1
○							○	○		熱工学2

2016年度 工学部 機械工学科 共通専門科目 カリキュラム表

No.2

科 目 区 分	学 科 ト ド No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 受 講	副 専 攻 科 目 指 定	特 定 プ ロ グ ラ ム
					春 学 期	サ セ ツ マ シ ヨ ン	秋 学 期	ウ セ イ ツ ン シ タ ヨ ン					
IV 主 専 攻 科 目	機 械 工 学 主 要 科 目	IV200 機械加工	×	4	2		2						
		IV200 機械材料	×	4	2		2						
		IV200 ロボット工学1	×	2			1						
	設 計 製 図 科 目	IV100 基礎製図	○	2	同2		同2			×			
		IV200 機械要素設計	×	2	同2					×			
		IV200 CAD/CAM	×	2			同2			×			
	実 験 科 目 教 科 目	IV200 機械工学実験1	○	2	同2		同2			×			
		IV100 職業指導	※	4	2		2						

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				工学部			機械工学科			授 業 科 目 名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	技術者のモラルと使命	工学を理解するための基礎力	時代の変化に対応する専門力	ものづくりに必要な基礎的能力	ものづくりに必要な実行力	ものづくりに必要な情報収集・発信力	
(学 習 力) (思 考 力) (探 求 力)	(コ ミ ュ ニ ケ ー シ ヨ ン 力) (関 係 構 築 力) (ア イ デ ン テ イ ティ 獲 得)	(問 題 発 見 力) (構 想 力) (プ ラ ン ニ ン グ 力)	(工 程 管 理 力) (実 行 と 継 続 力) (分 析 と 修 正 力)	技 術 者 の モ ラ ル と 使 命 を 理 解 し て 工 学 の 発 展 に 寄 与 し 、 社 会 に 貢 献 す る 力	技 術 者 と し て 必 要 な 自 然 科 学 的 基 礎 知 識 を 修 得 し 、 自 ら の 考 え を 適 切 に 表 現 す る 力	専 門 分 野 の 技 術 動 向 に 精 通 し 、 時 代 に 即 した 工 学 的 な 対 応 策 を 見 い だ す こ と が で き る 力	も の づ く り に 必 要 な 基 礎 知 識 、 重 要 検 討 項 目 、 手 順 を 理 解 し て 実 行 す る 力	も の づ く り に 関 連 した 基 礎 知 識 と 計 測 の 結 果 の 解 析 ・ 分 析 能 力	継 続 的 ・ 自 立 的 に 情 報 を 取 集 し 、 そ れ を も と に 自 ら の 考 え を ま と め 発 信 す る 力	機 械 加 工
○						○	○			機 械 加 工
○						○	○			機 械 材 料
○						○	○			ロ ボ ット 工 学 1
○			○			○	○			基 礎 製 図
○			○			○	○			機 械 要 素 設 計
○			○			○	○			C A D /C A M
○			○			○		○		機 械 工 学 実 験 1
○										職 業 指 導

工学部 機械工学科 機械デザインコース
卒業単位数一覧

区分	科目区分	構成授業科目	修得すべき単位数	
I	現代文明論	現代文明論	4 単位	
II	現代教養科目	文理共通科目	6 単位	
		体育科目	2 単位	
III	英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション科目	8 単位	
IV	主専攻科目	必修科目	34 単位	
		選択科目	学部共通科目	0 単位
			学科開講科目	28 単位
V	自己形成科目	主専攻発展科目	42 単位	
		全学共通科目		
		他学部・他学科科目		
		副専攻・特定プログラム科目		
		区分 II・IV の余剰科目		
卒業単位数			124 単位	
VI	卒業単位に含まれない科目		0 単位	

カリキュラム・ポリシー

	「大学として育成する人材像」	自ら考え、集い、挑み、成し遂げる力を持った人材	
全学共通	「授業で育成する力・スキル」	1	自ら考える力 (学習力) (思考力) (探求力)
		2	集い力 (コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)
		3	挑み力 (問題発見力) (構想力) (プランニング力)
		4	成し遂げ力 (工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)

	「学部・センターの育成する人材像」	技術者としてのモラルを有し、『社会とのつながり』を意識して活躍できる人材	
学部・センター	「授業で育成する力・スキル」	1	技術者のモラルと使命 技術者のモラルと使命を理解して工学の発展に寄与し、社会に貢献する力
		2	工学を理解するための基礎力 技術者として必要な自然科学的基礎知識を修得し、自らの考えを適切に表現する力
		3	時代の変化に対応する専門力 専門分野の技術動向に精通し、時代に即した工学的な対応策を見いだすことができる力

	「学科の育成する人材像」	機械・ものづくりのための基礎知識とその応用力・実行力を身につけ、将来のものづくりに貢献できる人材	
学 科	「授業で育成する力・スキル」	1	ものづくりに必要な基礎的能力 ものづくりに必要な基礎知識、重要検討項目、手順を理解できる能力
		2	ものづくりに必要な実行力 ものづくりに関連した実験・計測の基礎知識と結果の解析・分析能力
		3	ものづくりに必要な情報収集・発信力 継続的・自立的に情報を収集し、それをもとに自らの考えをまとめ発信する能力

工学部 機械工学科 機械応用コース
卒業単位数一覧

区分	科目区分	構成授業科目	修得すべき単位数	
I	現代文明論	現代文明論	4 単位	
II	現代教養科目	文理共通科目	6 単位	
		体育科目	2 単位	
III	英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション科目	8 単位	
IV	主専攻科目	必修科目	18 単位	
		選択科目	学部共通科目	0 単位
			学科開講科目	44 単位
V	自己形成科目	主専攻発展科目	42 単位	
		全学共通科目		
		他学部・他学科科目		
		副専攻・特定プログラム科目		
		区分 II・IV の余剰科目		
卒業単位数			124 単位	
VI	卒業単位に含まれない科目		0 単位	

カリキュラム・ポリシー

全学共通	「大学として育成する人材像」	自ら考え、集い、挑み、成し遂げる力を持った人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	自ら考える力 (学習力) (思考力) (探求力)
		2	集い力 (コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)
		3	挑み力 (問題発見力) (構想力) (プランニング力)
		4	成し遂げ力 (工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)

学部・センター	「学部・センターの育成する人材像」	技術者としてのモラルを有し、『社会とのつながり』を意識して活躍できる人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	技術者のモラルと使命 技術者のモラルと使命を理解して工学の発展に寄与し、社会に貢献する力
		2	工学を理解するための基礎力 技術者として必要な自然科学的基礎知識を修得し、自らの考えを適切に表現する力
		3	時代の変化に対応する専門力 専門分野の技術動向に精通し、時代に即した工学的な対応策を見いだすことができる力

学 科	「学科の育成する人材像」	機械・ものづくりのための基礎知識とその応用力・実行力を身につけ、将来のものづくりに貢献できる人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	ものづくりに必要な基礎的能力 ものづくりに必要な基礎知識、重要検討項目、手順を理解できる能力
		2	ものづくりに必要な実行力 ものづくりに関連した実験・計測の基礎知識と結果の解析・分析能力
		3	ものづくりに必要な情報収集・発信力 継続的・自立的に情報を収集し、それをもとに自らの考えをまとめ発信する能力

